

文学部中国文学科 カリキュラムマップ

中国文学科では、古代から近現代におよぶ中国文学を学びます。悠久の歴史をもつ中国文学は、多彩かつ多様なジャンルがあり、魅力的な作品に富んでいます。また、中国文学は言語をはじめとする他の歴史・思想・宗教・民俗文化などの諸領域と密接に関連し、その上に開いた精華といえます。それらのさまざまな文化事象をあわせ学び、中国文学の作品を通して読解力・鑑賞力を涵養し、その特質を明らかにすることを目標とします。

1年次においては入門期の知識を概括的に幅広く学び、今後の学修における展開の基礎を培っていきます。

2年次以降においては、各自が学修の重点をどこに置くのかにより、4プログラムから1プログラムを選択します。

A 知識・技能

- (DP-A1) 中国文学に関する基礎知識および中国古典読解能力を身につけることができる。
- (DP-A2) 中国語運用能力を身につけることができる。
- (DP-A3) 中国文学に関する情報処理能力を身につけることができる。

B 思考力・判断力・表現力

- (DP-B1) 中国文学について、読解能力・中国語運用能力でもって、共感し理解できる。
- (DP-B2) 中国文学及び関連する諸領域の学問に関し思考力を養うことができる。
- (DP-B3) 中国文学に関する自らの考えを表現できる。

C 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

- (DP-C1) 中国文学・文化を通して他者を理解できる。
- (DP-C2) 中国文学及び日本文学を理解し、それらを他者と共有できる。
- (DP-C3) 国際的な視点でもって、広く社会に貢献できる。

以上の教育目標を達成するために設けられた授業科目を履修して所定の単位を修得し、かつ共通教育プログラムにおいて所定の単位を修得した者に、学士（文学）の学位を授与します。

科目群		卒業認定・学位授与方針 (DP)									各科目群の教育目標
		知識・技能			思考力・判断力・表現力			主体性を保持しつつ多様な人々と協働して学ぶ態度			
		A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	C3	
学科基幹科目	学科基礎科目	◎			○	○					中国古典読解・中国語運用・情報処理の三つの能力を身につける。中国文学に関し、基礎知識と技能を身につけた上で、発展的・実践的学修へと至ることができる。
	学科応用科目	◎	○	○							
	研究・演習				◎	○		○			
	卒業論文						○	◎	○		
専修科目 プログラム	導入科目	○				◎	○				プログラム選択のための基礎的学修と選択後、各プログラムの発展的学修へと至り、総合的かつ専門的な知識を得ることができる。
	プログラム基礎科目				◎	○	○				
	プログラム応用科目					◎			○	○	
関連科目	関連科目					◎			○	○	関連する諸分野の学問を学ぶことで、中国文学に関する知識をさらに深化し、広げることができる。